

信越明星株式会社

■平成24年度テーマ

流水解凍タイプ茹で冷凍そばの開発にかかる事業計画

■平成24年度概要

流水で手軽に解凍し、喫食可能な茹で冷凍そばの開発を目的とした事業計画

■平成24年度分類

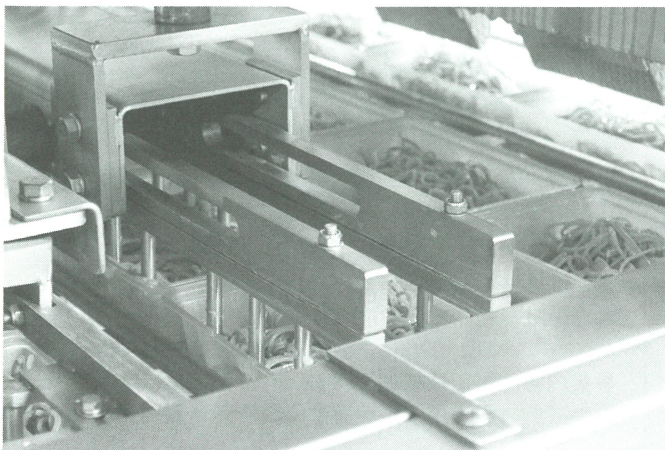
＜事業類型＞ 試作開発＋設備投資

＜競争力強化の形態＞ ニッチ分野特化型

＜22分野技術＞ 冷凍空調

■事業の概要と成果

流水解凍タイプ茹で冷凍そばの開発のためにミキサーを真空対応に改造し、試作を繰り返すことで良好な製品の開発に成功するとともに、工程改善を実施することによって製品化することに成功した。



■平成25年度テーマ

手打ちに近い食感の生そば製造を実現するための真空ミキサー導入事業計画

■平成25年度概要

生そば製造においては、粗生地を製作するミキシング工程が品質を左右する大きな要因である。真空ミキサーを導入し、減圧下でミキシングを行うことでより手打ち麺に近い食感の生そば製造を実現することを目的とした事業計画。

■平成25年度分類

＜対象類型＞ 【ものづくり技術】

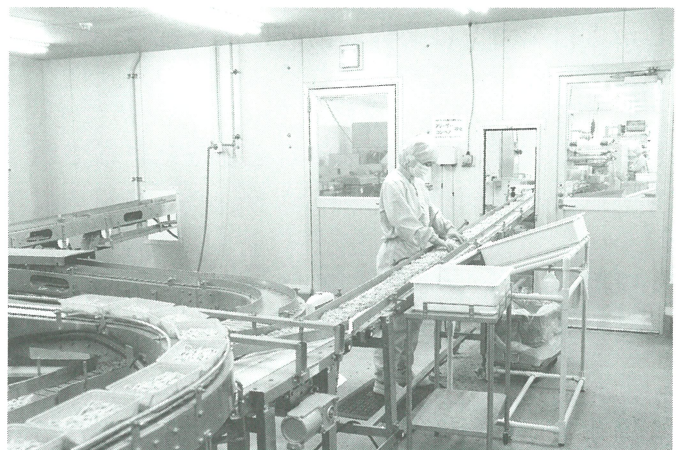
製造環境

＜事業類型＞ 一般型

設備投資のみ

■事業の概要と成果

真空ミキサーの導入により減圧下でミキシングすることにより生地内の空気が脱気されコシが強く透明感のある麺に仕上げることができた。また減圧下でミキシングを行うことによって水和が均一にかつ確実に行うことができるため、そば粉比率の高い高付加価値な生そばを提供することが可能になった。



好機逸すべからず

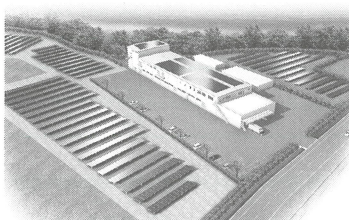
「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

信越明星株式会社（上田市）

冷凍そばの市場拡大をにらみ専用新工場を建設。
高付加価値商品の開発で差別化をめざす。

冷凍そばで20年以上のノウハウを蓄積

信越明星は現在、2014年秋竣工をめざし、上田市内に新工場の建設を進めています。そば専用工場とし、県内で断トツのシェアを誇る冷凍



新工場完成予想図

そばと生そばの増産を図る計画。総投資額は年間売上高にも匹敵する約20億円を見込みます。

「近年、冷凍技術が急速に向上。簡便性とおいしさを求める消費者ニーズの高まりもあり、冷凍麺市場が急速に拡大している」と大谷昌史社長。解凍するだけで簡単に食べられる冷凍そばの市場拡大をにらみ、積極的に打って出ようという考えです。さらに同社ではうどん、ラーメンも生産しているため、そばアレルギー対策への万全な取り組みの一環として、そば部門を完全に切り離すことにしました。

長野県は干しそばでは全国シェア37%を誇りますが、冷凍そばは1割程度。「冷凍食品は相当シビアな衛生管理が必要で、設備投資額も大きくなることから、地元企業の参入が難しい。当社は1990年から取り組み、20年以上のノウハウを蓄積してきました。それを活かして、よりおいしい信州そばをつくり販売していきたいと考えています」。

同社は1963年、明星食品のインスタントラーメン製造工場として創業。その後、独自にそばの製造・販売を始め、05年には明星食品との取引および資本関係を解消しました。以来、地元企業として独自の事業を展開しています。

流水で解凍して食べる冷凍そばを開発

同社では普及価格帯を「信越明星」、高付加価値製品を「更科十六夜堂」、低価格帯を「信州さなだ」の各ブランドで販売。また大手流通グループなどへのOEMも積極的に行っています。

特に高付加価値商品では、安曇野市や北海道のそば生産者と契約し、原料から商品までのトレーサビリティに配慮した商品づくりに取り組

んでいます。今年出展した「スーパーマーケット・トレードショー」（東京ビッグサイト）では、主催者調査による「買ってみてみたい30品」に安曇野産原料を使った高付加価値商品が選ばれました。

さらにもものづくり補助金を活用し、流水で手軽に解凍して食べられる冷凍そばの開発にも着手。簡便性をより高めた商品の生産を拡大するとともに、より高度な品質管理体制を構築することで、他社との差別化をめざしています。

「一貫して追求しているのが、安全・安心と法令順守。産地と直接契約するのもそのためです。我々が良いものをつくることでお客様からの信頼が高まり、生産・販売量が増え、大手企業各社に相手先ブランド商品として採用してもらえる。それが社員の自信につながっていくことが大きいと思っています」。そして大谷社長はこう続けます。「ただ数売るだけでなく、付加価値を伝えられるものをつくらしていきたい。それがなければ商品開発スタッフも面白くないでしょう」。

より簡単に、よりおいしく、より安く。どんどん高まる消費者ニーズにどう応えるか。同社のさらなる取り組みが楽しみです。



包装された冷凍そばを一品ずつ確認



安全・安心のため箱詰めも人手にこだわる



信越明星株式会社

代表者 代表取締役社長 大谷昌史
創業 1963（昭和38）年7月
資本金 3,000万円 従業員数 96人
本社 上田市秋和942

TEL 0268-22-5252 FAX 0268-27-5397
事業内容 チルド麺・冷凍麺の製造販売

